

# 令和3年度 ひとり親家庭アンケート結果

## 概要

【調査対象】県内に在住するひとり親

【調査方法】児童扶養手当現況届の窓口で依頼またはWEB

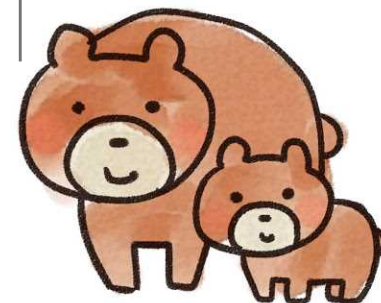
【調査期間】令和3年8月1日(日)～8月31日(火)

【回答数】505 (窓口 347、WEB 158)

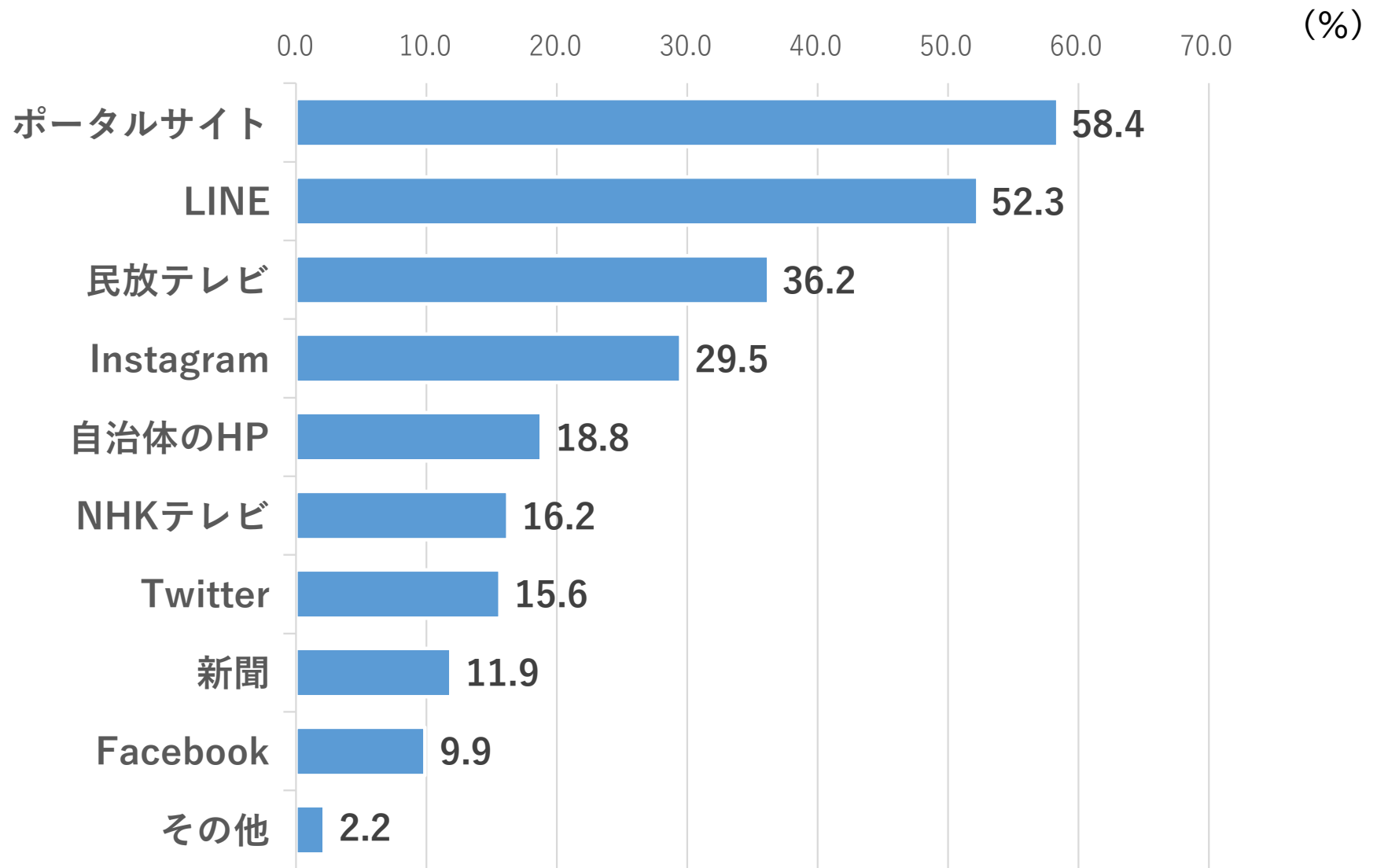
【調査項目】ひとり親家庭支援に関する情報の受け取り方、現在の悩みごと など

- ✧情報源となるメディアで多いのは「ポータルサイト」「LINE」
- ✧支援情報を受け取りたい方法で多いのは「SNS」
- ✧現在の悩みごとで多いのは「生活費」「教育費」
- ✧悩みごとの主な相談相手は「親族」

ご協力ありがとうございました



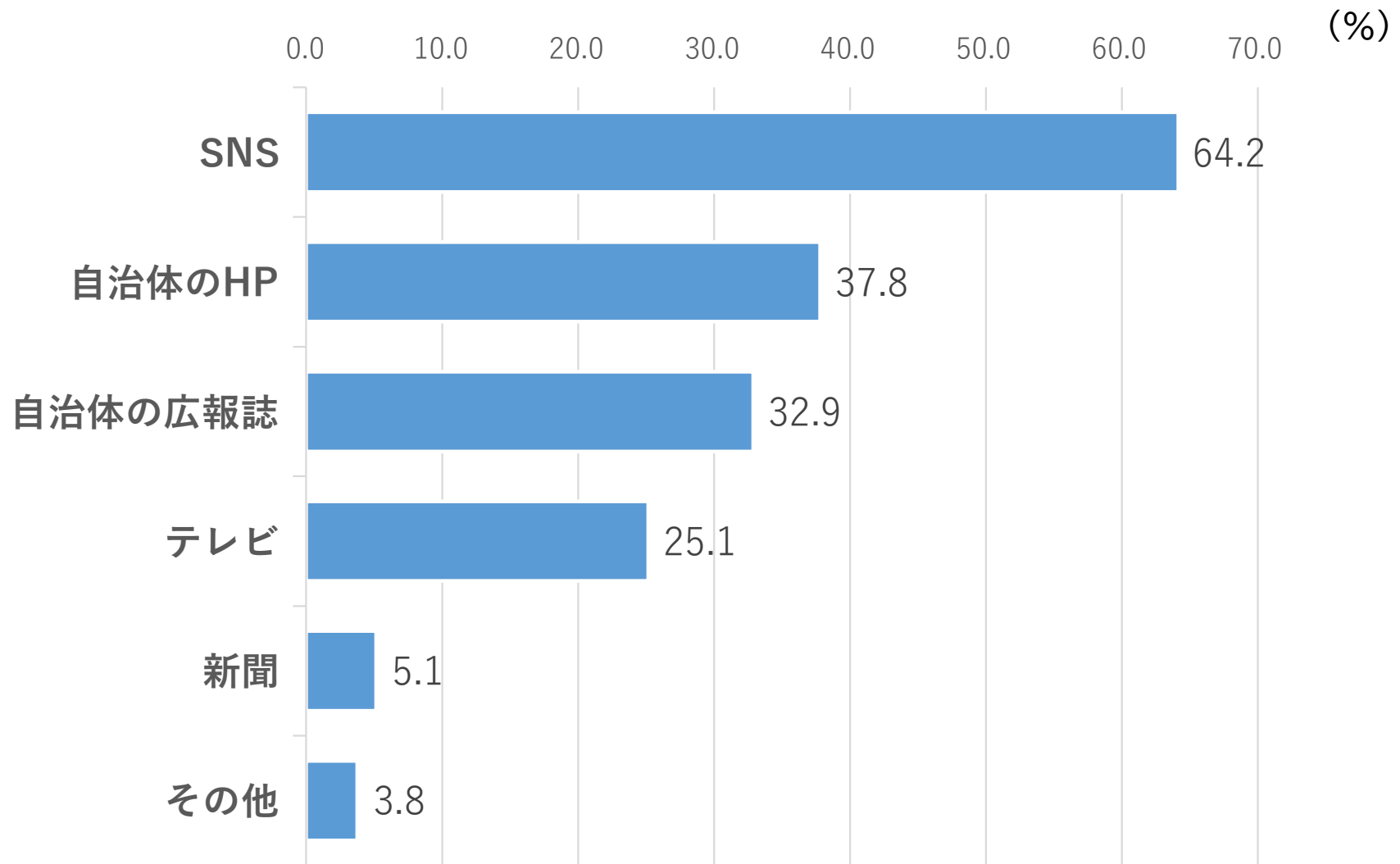
# 情報源として、よく利用するメディア



※ポータルサイト…Yahoo!JAPAN、Googleなど  
※民放テレビ、NHKテレビ…公式サイトを含む

(n=505、複数回答)

# ひとり親家庭支援についての情報を 受け取る方法は何がよいか

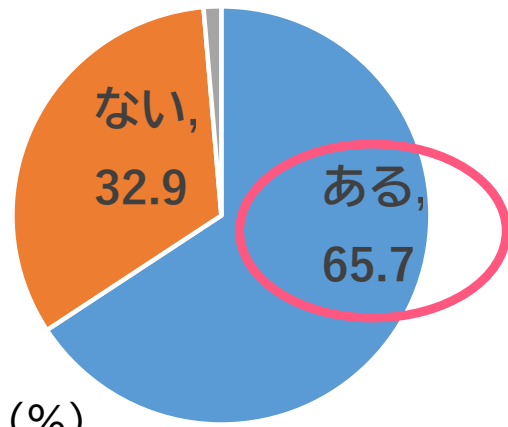


※SNS…Facebook、Twitter、Instagram、LINEなど

(n=505、複数回答)

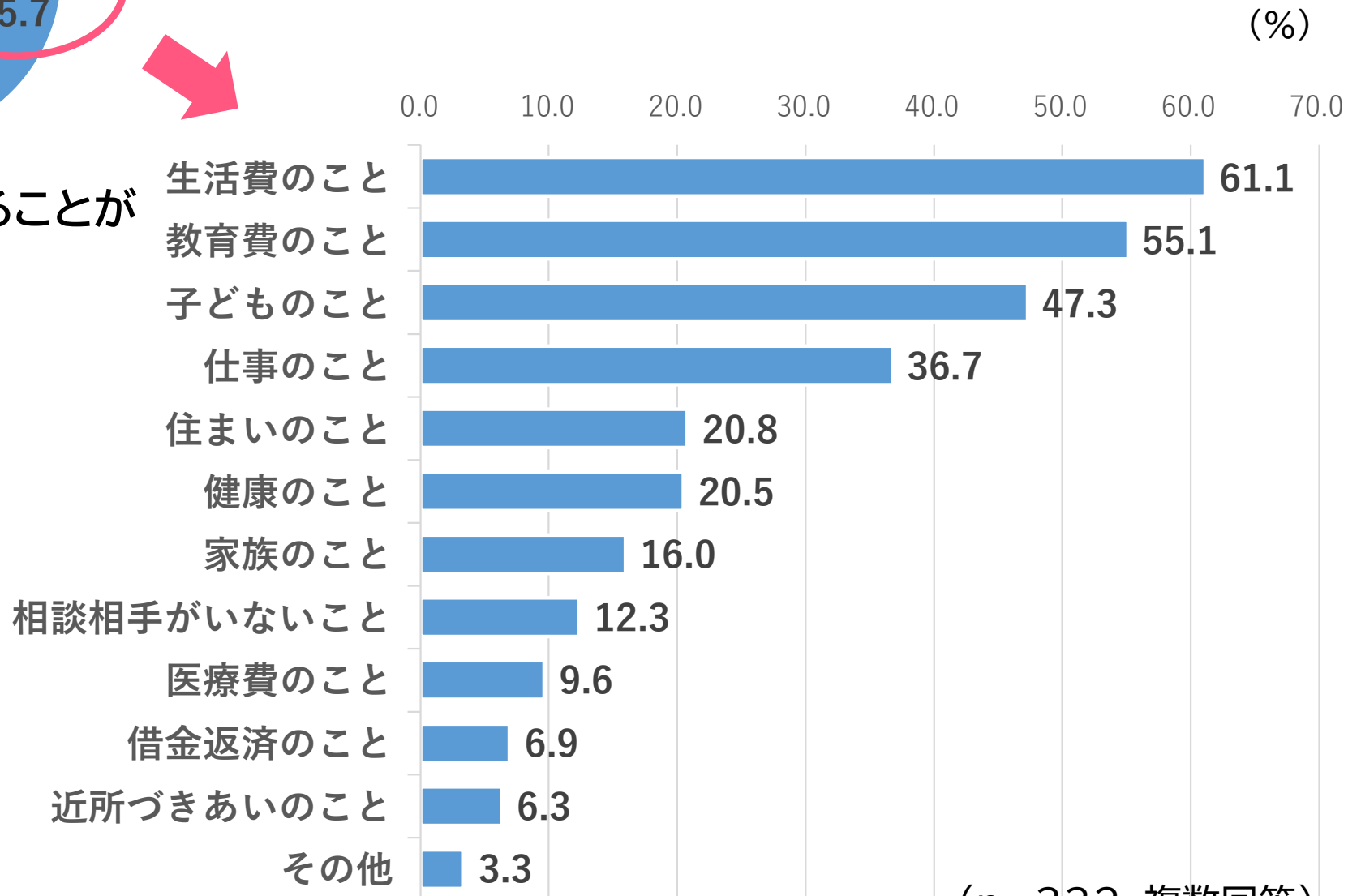
# 現在悩んでいることがある方の 悩みごとの内容

無回答, 1.4



(%)

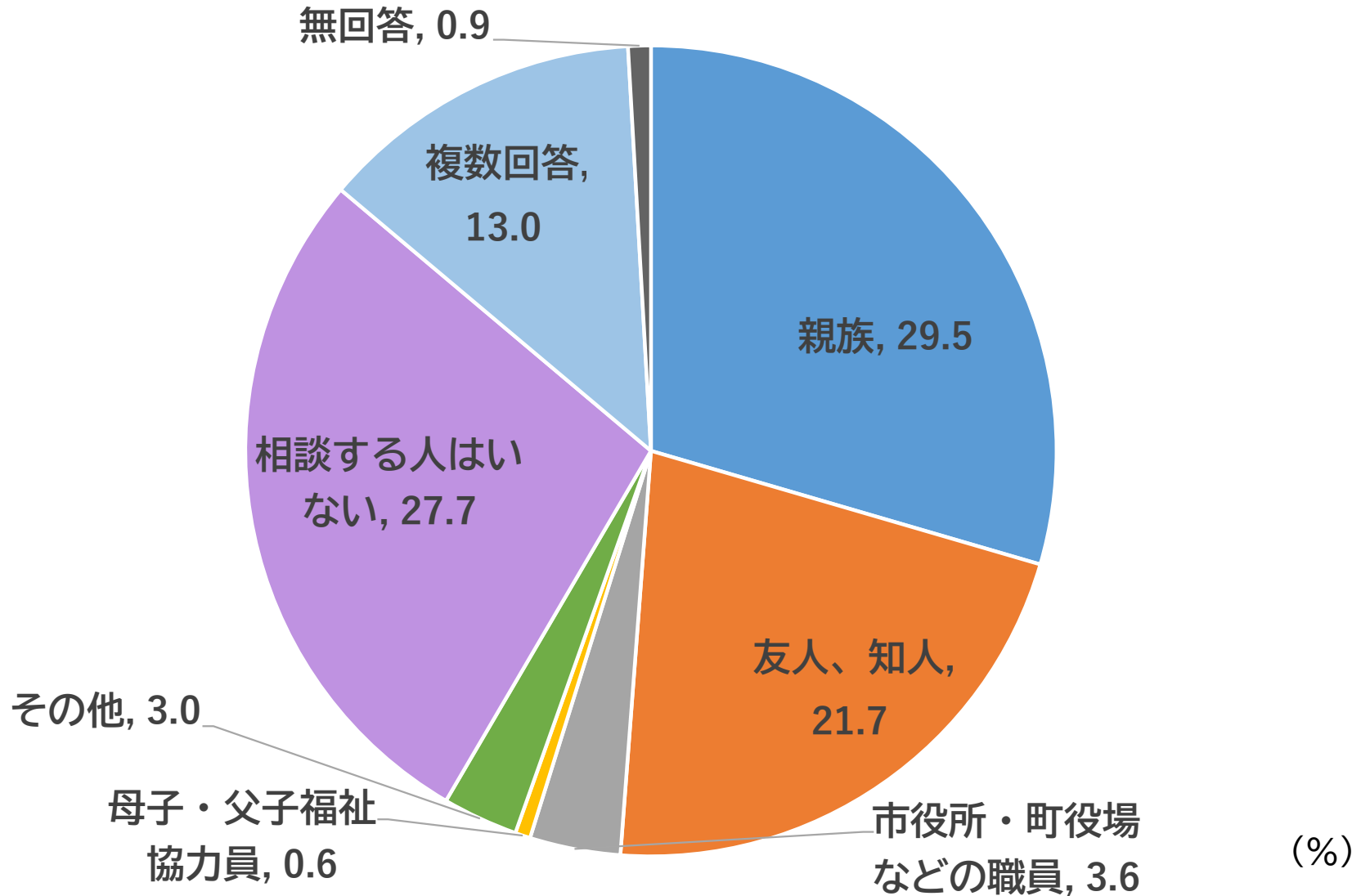
現在悩んでいることがあるか



(%)

(n=332、複数回答)

# 現在悩んでいることがある方の 悩みごとの主な相談相手



n=332

# いただいたご意見より



- ・ひとり親になったばかりですが、情報をもっとほしいです。
- ・子どもを預けられる場所、時間を増やしてほしいです。
- ・窓口に来なくてもSNSなどでいろいろな手続きができたり、知りたい情報が入手できるとありがたいです。
- ・緊急事態時には、同居家族のひとくくりではなく、ひとり親個人で考えてほしいです。
- ・児童扶養手当の所得制限の引き上げ、手当額の増額、20歳まで受けることができることを願います。
- ・子どもが18歳を過ぎたら、経済的に苦しくなるのが怖いです。数年後、どのように生計を立てていけばよいか不安しかない。
- ・もっと働きやすくなればいいなと思います。働いても働いても、いろいろな不安がなくなりません。
- ・どうやったら養育費を払ってもらえるのか。
- ・なるべく誰かに頼らず生活していきたいと思っていますが、ひとり親同士で話せる場（ひとり親専用のサイトなど）があると、気持ちが楽になることもあるのかと思います。